

2013 ミス・ユニバース日本大会で決定
「ドクター・ショール賞」は木村豊美さんが受賞！
-短期間の集中ケアで、レッグラインが劇的に変化-
<http://drscholls.jp/muj>

レキットベンキーザー・ジャパン株式会社(本社:東京都港区芝浦/代表取締役:ステファン・ガー)が展開する、世界100カ国以上で愛されるフット&レッグケア商品の専門ブランド『ドクター・ショール』は、「2013 ミス・ユニバース・ジャパン」のオフィシャルパートナーとして、2013年3月4日(月)に行われた日本大会にて、最も美足・美脚に変身したファイナリストに贈る「ドクター・ショール賞」を、広島県代表の木村豊美さん(21)に決定しました。

本年度は、「美足・美脚は作れる！」をテーマに掲げ、2013ミス・ユニバース・ジャパンのファイナリスト達に、世界基準の美しいしなやかな足/脚を創り上げ、15cmものハイヒールを履きこなしていただくため、足の健康美容研究家である山道いずみ先生と、カリスマパーツモデルの金子エミさんを美脚コンシェルジュに迎えた全3回のフット&レッグレッスンにて『ドクター・ショール』メソッドを伝授するほか、様々なケア商品を提供してまいりました。

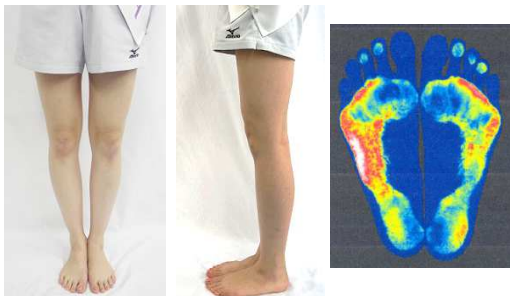
〇脚の悩みを持つ「Oチーム」と、メリハリのないサリー脚の悩みを持つ「Sチーム」に分けてチーム別レッスンを実施したところ、ほぼ全ての方が、より美しく健康的な足に変化しました。

特に、「ドクター・ショール賞」を受賞した木村さんは、わずか87日間で、O脚で開き気味だったひざ周りが5.4cmサイズダウンしてO脚の改善が見られたほか、足裏のアーチが整い、バランスの良い美足・美脚を手に入れました。

「ドクター・ショール賞」の木村さんや、日本代表に選ばれた松尾幸実さんなど、変化の大きかったファイナリストには、ドクター・ショールの新商品「ハードスキンリムーバー」の新CMへの出演権が副賞としてプレゼントされます。4月29日(月)より放送開始の新CMで、努力の末創り上げられた美足・美脚をご覧ください。

■ドクター・ショール賞 木村豊美さんのフット&レッグデータ

<BEFORE(レッスン1回目)>



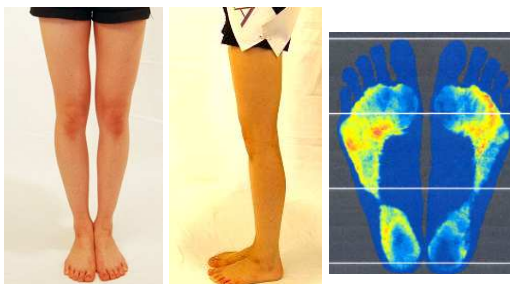
問題

外側のアーチが崩れ足の外側に重心がかかっているため、O脚の傾向がある。また、脚の線が歪みやすく、ヒップが垂れるなど問題が起きやすい。

解決方法

内側に脚の重心を保てるように、脚の内側に筋肉をつける。

<AFTER(レッスン3回目)>



改善ポイント

- ・O脚の原因である外側重心が軽減して内側に。
- ・O脚改善により膝周りがスッキリと5.4cmのサイズダウン!
- ・ほぼサイズが変わっていない太ももの印象もスッキリ。
- ・ふくらはぎの筋肉がキュット持ち上がり高い位置にきたことで脚が長く見えるバランスの良いパンサー美脚に。



<木村さん ドクター・ショール賞受賞コメント>

私がドクター・ショール賞を受賞できるなんて思ってもみませんでした。もともとO脚の自覚もありましたし、脚の長さが違うということも感じていました。アーチの崩れというポイントを教えていただいたので、インソールを使って歩くことを日常生活に取り入れ、メディキュットを履きながら行うエクササイズ「メディササイズ」の「タオルはさみ運動」や「かかと上げ」は隙間の時間に行いました。それほど頑張った！という印象もないのに、**サイズが変わっていたのには驚きました！**O脚は治せます。私が証明です。



また、2013 ミス・ユニバース・ジャパンに選ばれた松尾幸実さんも、体のバランスが整い、サイズダウンに成功するなど、大きな変化が見られました。

■2013 ミス・ユニバース・ジャパン 松尾幸実さんのフット&レッグデータ

<BEFORE(レッスン1回目)>



問題

O脚である上、片足重心でバランスが悪い。
⇒脚だけでなく体全体の歪みに繋がりがやすい。

解決方法

両足に体重を乗せるように意識し、特に脚の後ろ側(B面)の筋肉を中心に鍛える。

<AFTER(レッスン3回目)>



改善ポイント

- ・片足重心が改善され、左右のバランスが向上したことで脚全体が若返ったような印象に。
- ・太もも**5.2cm**、ヒップ**4.5cm**の**サイズダウン**で脚全体がスッキリ改善。
- ・しかし、サイズダウンした分、O脚が目立つので、継続したトレーニングが必要。

<松尾幸実さん コメント>

ヒールの高い靴が好きなので痛みを我慢して履いたりしていましたが、それが姿勢や、片足重心の原因となるアーチ崩れのもとであることを教えていただきました。メディキュットを履きながら行うエクササイズ「メディササイズ」のひとつである「仔羊のポーズ」を毎日続け、履く靴ごとにインソールを使い分けるなど、ドクター・ショールのアイテムを存分に活用することで大幅なサイズダウンも叶いました。



■レッスン詳細を公式サイトで(<http://drscholls.jp/muj2013/>)公開中！

公式サイト内のレッスンレポートにて、ファイナリストたちが美足・美脚を創り上げていく様子を公開しています。日本人に多いO脚の「チームO」では、ふくらはぎ・膝周りが大幅にダウンし、O脚が改善されつつあることが分かります。また、メリハリのないサリー脚の「チームS」では、ふくらはぎ、膝周り、太ももはサイズダウンしながらも、ヒップがアップし、メリハリが強調されたバランスの良い脚への大きな変化が見られました。ファイナリスト達が、自分自身と真摯に向きあい、それぞれに合ったトレーニングやケアを実施することで変化していく足/脚の様子をご覧ください。

- ・レッスンレポート vol1・vol2 …現在公開中
- ・レッスンレポート vol3 …3月15日(金)より公開開始



書籍「ドクター・ショール式 パンサー美脚ダイエット」

◆2012 ミス・ユニバース・ジャパン公認の美脚プログラム本として、ドクター・ショール式の世界基準の美脚“パンサー美脚”の作り方を公開した書籍です。2013年のファイナリストも実践したメディキュットを履きながらの簡単なトレーニング、「メディササイズ」や、脚の疲れを癒す、「ドクター・ショール式 フットドレナージュ」など世界基準の美脚へ導くメソッドを紹介しております。

名 称 : 「ドクター・ショール式 パンサー美脚ダイエット」

価 格 : 1,365円(税込)

著 者 : ドクター・ショール／山道いずみ／金子エミ

出版社 : ワニブックス



ドクター・ショール

ドクター・ショールは、1904年に誕生したフット&レッグケア商品の総合ブランド。

「足を通じて人々に健康と快適さを、そして幸せを」を基本哲学に、100年以上にわたり足一筋に開発を続け、日本・ヨーロッパをはじめとする世界100カ国以上で愛されています。

2013 ミス・ユニバース・ジャパン

ミス・ユニバース・ジャパンは、「世界一の美女」を目指す日本女性をプロデュースし、その成長プロセスを描く、年間を通じた美の祭典です。日本代表は、知性・感性・人間性・内面・自信の5つを兼ね備えていることが条件であり、すべての女性の基準となるような、オピニオンリーダーの創造を目指しています。

3月4日(月)に東京国際フォーラムで行われた日本大会では、日本代表に選出された松尾幸実さんは、ミス・ユニバース世界大会に参加し、世界規模のコンペティションで戦います。